

大乘仏教がひらいた

# 妙好人の世界

仏教・真宗

きくふじ あきみち

菊藤明道著 ▼A5判・上製カバー・416頁・定価四、九五〇円

2025年4月刊行



妙好人を世界に知らしめた鈴木大拙をはじめ、柳宗悦、楠恭氏などの妙好人研究の軌跡を辿り、その霊性的世界をうかがい、今日的意義を考察する。

## 【目次】

序

### 第一章「妙好人」とは

- 一、妙好人という言葉
- 二、『観無量寿経』に説かれる、念仏するものは分陀利華
- 三、極悪人の心に咲いた信心の華
- 四、経典に説かれる蓮華
- 五、他力の信心を得た人
- 六、他力信心の人、近代を生きた妙好人・浅原才市

### 第二章『妙好人伝』の成立

- 一、近世の『妙好人伝』
  - 1、仰誓編『親聞妙好人伝』『妙好人伝』
  - 2、僧純編『妙好人伝』
  - 3、象王編『続妙好人伝』
- 二、近・現代の「妙好人伝」と「妙好人」の著作
  - 1、富士川游編『新選妙好人伝』
  - 2、藤秀環編『新撰妙好人列伝』
  - 三、妙好人伝・妙好人研究の経緯

### 第三章 妙好人を研究紹介した人びと

- 一、鈴木大拙
- 二、柳 宗悦
- 三、楠 恭
- 四、佐藤 平
- 五、朝枝善照

### 第四章 妙好人の信心と生活

- 一、大和の清九郎
- 二、石見の浅原才市
- 三、因幡の源左
- 四、讃岐の庄松
- 五、石見の善太郎

### 第五章 現代の妙好人的人物

- 一、現代日本の妙好人
  - 1、東 昇
  - 2、小西輝夫
- 二、外国の妙好人的人物
  - 1、ハリー・ピーパー
  - 2、アルフレッド・ブルーム
  - 3、アドリアン・ペール
  - 4、ジャン・エラクル

### 第六章 現代社会における妙好人の意義

あとがき

#### ◆著者略歴

菊藤明道(きくふじ あきみち)

一九三六年京都府生まれ。龍谷大学大学院博士課程修了。福知山公立大学客員教授。文学博士。  
著書に『倫理的世界と宗教的世界』(永田文昌堂、一九八〇)、『真の仏弟子 妙好人』(探究社、二〇一〇)、『親鸞聖人伝説集』(法藏館、二〇一一)、増補版『妙好人伝の研究』(法藏館、二〇一一)、『鈴木大拙の妙好人研究』(法藏館、二〇一七)。

注文書	
(書店印)	
様	冊
ご担当	
法藏館	
定価四、九五〇円	
菊藤明道著	
大乘仏教がひらいた	
妙好人の世界	
ISBN: 978-4-8318-2356-4 C1015	
お住所	お名前
お電話	お名前

ご注文はFAX:075-371-0458

法藏館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入  
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458  
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp